

市政を問う

一般質問

※問と答の内容は、各議員本人が要約したものです。
※問の下の氏名は発言議員名です。

まちづくり

地上デジタル放送移行に伴う市の対応策は

問 飯沼 アナログ放送打ち切りを前に、市民の困惑を解消する対応は。

答 市のHPや広報紙、公営掲示板での広報を活用していきたい。また、総務省による地域説明会を十一月に予定し

ています。

男女共同参画プランの現状と課題は

問 小川 ふじみ野男女共同参画プラン重点施策における女性職員の管理監督者への登用など、現状と課題は。

答 微増ですが、進捗しています。今後も職員の意識改革と比率の向上に努力してまいります。

旧大井給食センターの取り壊しと道路整備を

問 塚越 旧大井給食センターの取り壊しと、関係道路の整備を早急に。

答 道路計画確定後になる予定です。

ふじみ野市非核平和宣言を

問 足立 かつての旧上福

岡市で「核兵器廃絶」署名が住民の過半数を達成したことや、オバマ大統領の演説により、核兵器廃絶の声は広がっている。「ふじみ野市非核平和宣言」に市長の考えは。

答 みんなが納得いく宣言には、議論の時間がかかります。

道の駅の設置

問 岸川 道の駅の設置を。

答 道の駅は、地域振興施設を兼ね、農業振興を図る上で大変有意義な施設と考えています。八月には、富士見川越有料道路が無料化することにより、道の駅も選択肢の一つであり、今後検討したい。

職員の人事について

問 小高 退職年度の部長昇進について、市民から「退職金はどうなるのか」、また、庁内でも疑問の声を聞くが、組織としてどう思うか。

答 上司の勤務状況評価と本人の自己申告などを参考に決めています。

大井地域の市街化区域内農地について

問 有山 生産緑地指定及び宅地並み課税指定を選択した農地面積の比率は。

答 約半分が生産緑地指定を選択しました。

問 宅地並み課税指定を選択した農地が増えた場合の税収の試算は。

答 平成二十年度と比較すると、二十六年度には約六・八倍の一億一、六〇〇万円の税収増になります。

農地法改定の影響

問 高橋 農地法改正の影響は。

答 安定的な農業経営の指標、農地の利用集積など、目標を設定している構想があるので、農家との協議事項としていきたい。

農地法の改定と都市農業の振興

答 農地を利用したい方や法人に対して、賃借権設定と所有権取得の要件が緩和され、参入の機会が拡大されます。

問 新井 都市農業への期待が高まる中、国は農地法を改悪して、儲け本位の農業外の企業に農地を利用させようとしている。市内農業への影響が出るので、対応すべきである。

市民生活

雨水対策、通路の実現

問 岩崎 川崎橋のかけ替え工事の進捗と側道の雨水対

策、河川敷における道路の要望は。

答 年度末に暫定的に開通の予定です。雨水対策と通路も



デジタル放送 総務省テレビ受信者支援センターのHP